

14 727入

14 727入

2014年度

社 会

《注意》

1. 問題は1ページから9ページまであります。始まりのチャイムが鳴ったら必ず確認してください。
2. 問題を解く前に、解答用紙に受験番号と氏名を忘れずに記入してください。
3. 答は、すべて解答用紙に書いてください。

14 7278

問3 次の文は、表中のA～Cの各県について書いたものです。——a～gについての問いに答えなさい。

A この県は戦前から造船や製鉄などの重化学工業がさかんで、県の南東部には、
a 日本有数の貿易港である神戸港があります。県の南西部には、b 日本で最初に世界文化遺産となった（ ）城があります。

a この港がある神戸市の市議会は、非核三原則にもとづき、核兵器を積んだ船の入港を認めないという決議を1975年に行いました。非核三原則には「核兵器を持たない」、「核兵器を持ちこませない」という二つの原則がありますが、もう一つはどのような原則ですか。

b （ ）に入る城の名前を書きなさい。

B この県はかつて石炭産業がさかんで、県の北部は四大工業地帯の一つになりました。しかし、c 高度経済成長期に主なエネルギーが、石炭から石油に代わるなどしたため、他の工業地域にぬかれるようになりました。この県には九州最大の河川が流れ、d 県南部と佐賀県にまたがる（ ）平野を通過して有明海に注いでいます。

c 現在の日本では石油や石炭に加えて、天然ガスも重要なエネルギー資源となっています。次の表は、現在、日本が天然ガスを輸入している上位5カ国です。表中の〔イ〕に入る国名を答えなさい。

国名	数量（千トン）
〔イ〕	15915
カタール	15659
マレーシア	14609
ロシア	8306
インドネシア	6164

(2012年)

d （ ）に入る平野の名前を書きなさい。

14 7278

C この県の東部にある富士市の周辺は、e 富士山からの豊富な水をもとに製紙工業が発達し、紙・パルプの出荷額が日本一となっています。県中部のf 焼津港は、日本有数の漁獲量の多い港です。浜松市を中心とする県西部では、g 自動車や楽器などの産業がさかんな一方で、ウナギの養殖なども行われています。

e 富士山の地下水を源とする柿田川は、日本有数の清流として知られています。近年の開発にともなう環境の変化から川を守るため、市民が中心となって募金を集め、森などを買い取り、川の自然を守る運動を行っています。このような運動をなんといいですか。

f この港で、2011年に漁獲量が全国一だった魚を、ア～エから一つ選びなさい。

ア イカ イ マダイ ウ カツオ エ サンマ

g 2012年に、日本国内から自動車が最も多く輸出された国はどこですか。

次のAとBの文を読んで、——— についての問いに答えなさい。

A 人類は古い時代から家畜を飼^{かちく}い、生活に利用してきました。羊や豚^{ぶた}は今から1万年ほど前、牛は8000年ほど前、馬は6000年ほど前に家畜化されたのではないかと考えられています。a 西アジアや中国の古い遺跡^{いせき}の発掘^{はくつ}によって、こうした動物が飼われていたことが分かります。

家畜の利用方法としては、まず、b その肉や乳や卵を食用にすることがあげられます。

このほか、c フンを肥料として使ったり、d 農作業を手伝わせたり、荷物を運ばせたり、

e 戦争に利用したり、家畜の毛で衣服をつくるなど、さまざまな利用法があります。

野生の動物の家畜化に成功したのと同じころ、人類は野生の植物の栽培^{さいばい}にも成功し、農耕が始まったと考えられています。f 西アジアでは小麦とマメ類が、中国では米や雑穀類が、アメリカ大陸ではジャガイモやトウモロコシやカボチャがつくられるようになりました。こうした作物は各地に広がり、現在では、世界各地でつくられるようになっています。なお、g くだもの類の栽培は、一般に以上の作物よりもかなり遅れて始まったと考えられています。

農耕が始まったことは、人々の生活に大きな変化をもたらしました。これ以後、人々は定住するようになり、その集団の人口も増加していきました。やがて、人々をまとめる指導者が現れて、社会のしくみもできあがっていきました。日本でも、そのようにしてくにができあがっていったのです。

a こうした古い遺跡は、いずれも大きな川の流域で見つかっています。エジプトでも大きな川の流域で古い文明が栄えましたが、その大きな川の名前を書きなさい。

b これが、現在でも、家畜の利用法のうち最も一般的な利用法です。右のグラフは、日本の、ある家畜の飼育数の多い県とその割合を示したものです。どの家畜についてのグラフですか。ア～エから選びなさい。

ア 乳牛 イ 肉牛
ウ 豚 エ ニワトリ（肉用）



c このような肥料は、現在の日本でも使われています。このような肥料をなんといいますか。

d このような農作業は、かつては日本でもよく行われていましたが、今では機械で行われるようになりました。田植え前に田に水を入れ、トラクターなどを用いて土をくだき、田の表面を平らにする作業をなんといいますか。

e 戦争に使われた代表的な家畜が馬です。馬を使って力を伸ばしたのは遊牧民^{ゆうぼくみん}とよばれる人たちで、その一つが元をつくった（ ）人です。（ ）に入ることを書きなさい。

f ① 日本でも小麦をつくっていますが、日本の小麦の自給率は、現在、どれくらいですか。ア～ウから選びなさい。

ア 約3% イ 約10% ウ 約20%

② 米は日本の各地でつくられています。（ ）川の下流に広がる越後平野^{えちご}は、日本を代表する米の生産地です。（ ）川は長野県を流れているときは千曲川^{ちくま}とよばれています。（ ）に入る川の名前を書きなさい。

③ 日本にジャガイモが伝わってきたのは16世紀末ですが、今では全国でつくられています。日本でジャガイモが最も多くつくられているのは、ア～エのどこですか。

ア 鹿児島県 イ 長崎県 ウ 茨城県 エ 北海道

g 現在、日本ではさまざまなくだものがつくられています。次のア～ウの文は、日本のくだもの生産について書いたものです。正しいものを一つ選びなさい。

ア これまで日本で最も生産量の多いくだものはりんごであったが、近年、みかんの生産量がりんごを上回るようになった。

イ 食生活が大きく変化する中で、くだものの消費量は増えてきたが、肉類の消費量の方が今でも上回っている。

ウ 輸入されるくだものの量が年々増加し、今ではくだものの自給率は50%を下回るようになった。

B a 縄文時代の人々は、シカやイノシシを捕まえたり、魚や貝、また木の実をとって食料にしていました。b 食べたものやこわれた道具などを住居のそばに捨てたあとが（ ）で、ここからは、当時の生活を知る手がかりとなるさまざまなものがみつかります。この時代には、人々は定住して生活するようになり、c 石器のほかに、土器が使われるようにもなりました。

やがて大陸から稲作の技術が伝わってきて、d 弥生時代には、日本でも米がつくれるようになりました。作物を育てて収穫するようになり食料は安定していきませんが、e 引き続き、狩りなども行われていました。米づくりはそれまでの社会に大きな変化をもたらし、やがて f 日本の各地に小さく広がっていききました。g 中国の歴史書には、倭の邪馬台国では稲や麻が植えられ、身分や税の制度があったことが記されています。

7世紀後半になると、中国を手本に、天皇を中心とする国のしくみが整えられてきました。h 人々は国から田を割り当てられ、そこから収穫した米を納めるほか、いくつかの税や労役を負いました。i 万葉集のある歌には「かまどには火の気もなく、米を蒸す道具にはクモの巣がはっている」とよまれている、奈良時代の農民たちの苦しい生活がうかがえます。一方で j 都の貴族たちの食生活は、豊かであったようです。

朝廷の政治がおとろえてくると、それまでの土地や税の制度も変わり、k 地方の有力農民のなかから武士となる者も現れました。鎌倉時代に将軍に仕えた武士たちは、l 先祖から受けついだ領地に館を構え、ふだんは農民を使って田畑を耕していました。m この時代のなかばから室町時代にかけては農業でさまざまな工夫が行われ、収穫量も増えていきました。室町時代には、うどん、とうふ、まんじゅうなどが食べられるようになり、茶を飲む習慣が広まりました。

戦国時代になると幕府の力はおとろえ、各地の戦国大名が自分の領地と農民を支配して勢力を争いました。n ヨーロッパとの貿易も行われ、さまざまな品物や文化が日本に入ってきました。この後、天下統一を果たした豊臣秀吉は、o 全国の農民を（ ）に登録して年貢を義務づけ、身分の区別をはっきりさせました。

江戸時代には、p 農民が納める年貢によって、武士の生活が支えられていました。そのため幕府は農民に、麦・粟・青菜などをつくり、なるべく米は食べないよう命じる触書を出しました。武士や町人が多く住んだ江戸の町では、q そば、すしなどの屋台がさかんになり、外食を楽しむ文化が生まれました。18世紀後半からは、r 米の不作などによって、大きなききんも起こるようになり、人々の不安が大きくなりました。

明治時代に入ると、欧米の文化が積極的に取り入れられ、牛肉を食べる習慣も広まりました。s 『学問のすゝめ』の著者として知られる福沢諭吉は、牛肉を食べることを奨励する書物も書いています。また、政府は、国の収入を安定させるため、税制と土地制度の改革を行いました。これによって、t 土地の値段に税がかけられ、土地の所有者がその税を国に納めるようになりましたが、土地を借りて耕す小作人は、収穫の多くを小作料として地主に納めました。このような地主と小作人の関係は、u 第二次世界大戦後に、民主化政策の一つとして農地改革が実施されるまで続きました。

大戦中や戦後もなくは、食料が不足し、国民は厳しい生活を強いられましたが、やがて復興を果たし、高度経済成長をへて食生活は豊かになっていきました。

- a ① この時代の人々が、狩りのために飼っていたとみられる動物はなんですか。
② 魚をとるために使われた釣り針やもりなどの道具は、なにを用いて作られましたか。
- b () に入ることばを書きなさい。
- c ① 土器が使われるようになり、人々の食生活に大きな変化がもたらされました。土器は、もりつけや保存のための器としての役割のほかに、どのようなことに用いられましたか。
② この時代、石器も使われていましたが、写真の石器は、なんのために使われたものですか。



- d この時代に稲作が伝わらなかった地域を、ア～オから二つ選びなさい。
ア 沖縄 イ 四国 ウ 関東 エ 東北 オ 北海道
- e このことは、この時代の遺跡からみつかった（ ）に、稲を脱穀する絵と、狩りをする絵の両方がえがかれていることからわかります。（ ）に入ることばを書きなさい。
- f このうち、中国皇帝から授けられたとみられる金印が発見され、注目されるようになった、北九州にあったくにの名前を答えなさい。
- g この歴史書が記しているのは、なん世紀の日本のようすですか。
- h この税は、なんと呼ばれましたか。

14 72/72

- i この歌の作者を答えなさい。
- j このことは平城京あとから出土する木簡^{もっかん}からもわかります。貴族たちの食事の内容が木簡からわかるのは、木簡がどのように使われていたからですか。
- k これは、なん世紀のことですか。
- l 武士の館は、敵からの攻撃に備えてどのような特徴^{とくちょう}がありましたか。一つ書きなさい。
- m 工夫の一つに、例えば水車が使われるようになったことがあります。このころ水車はなんのために用いられましたか。ア～ウから一つ選びなさい。
- ア 玄米^{げんまい}を精米するため
- イ 田に水をくみ上げるため
- ウ 菜種から油をしぼるため
- n この時期にヨーロッパから日本に伝えられた外来語で、現在も使われている食べ物の名前を一つあげなさい。
- o () に入ることばを書きなさい。
- p 年貢のほかに農民が負担した労役として、まちがっているものをア～ウから一つ選びなさい。
- ア 宿場で人馬が不足するときに手伝う
- イ 藩や村で土木工事をするときに働く
- ウ 戦いが起きたときに兵士として戦う
- q 江戸は、一定期間だけ地方から来て滞在^{たいざい}する武士が多かったため、外食文化が発達したともいわれます。なぜ江戸にはこのような武士が多かったのですか。
- r 19世紀半ばに、もとの幕府の役人が生活に苦しむ人々を救うため、大阪で兵を挙げ商人の屋敷などを襲^{おそ}いました。このできごとをなんといいますか。
- s この人物は、『学問のすゝめ』のなかで、学問にはげむことで人は() することができ、一人一人の() がやがて日本の() につながる、と説きました。() には同じことばが入りますが、それはなんですか。
- t 次のア～ウのうち、米の値段が上がったときに、最も利益を得るのはどれですか。一つ選びなさい。
- ア 小作人 イ 地主 ウ 国

14 72/72

- u これと同じ時期に日本国憲法が制定されました。この憲法に関する以下の問いに答えなさい。
- ① 憲法には、日本の政治は国会・内閣^{ないかく}・裁判所の三つの機関^{ぶんとん}で分担して行われることが定められています。三つの機関の関係について書いた次のア～ウから、正しいものを一つ選びなさい。
- ア 裁判所は、行政が憲法に違反していないかどうかを審査する。
- イ 内閣は、ふさわしくない国会議員をやめさせることができる。
- ウ 国会は、最高裁判所の長官を指名する。
- ② 憲法が定めている国民の義務にはどのようなものがありますか。税金を納める義務のほかに二つ書きなさい。

2014年度 社 会

番号		氏名	
----	--	----	--

1	問1			問2					
	問3	a				b	城		
		c			d	平野		e	
		f		g					

2	A	a	川		b			c			d		
		e			f	①	②		川		③	g	
	B	a	①			②			b				
		c	①										
			②										
		d			e			f			g	世紀	
		h			i								
		j											
		k	世紀		l								
		m		n			o			p			
q													
r			s			t							
u	①		②										

1	2	